

安政五年午十月

年寄役被仰付候節御礼進物控

御一品 岩□□□

一 裏絹老皮引替 五 四拾目 御老役様

樽肴

一 木綿老反引替 廿 拾五匁 御大目付

樽肴

一 裏絹老反引替 五 四拾目 御奉行様

樽肴

一 木綿老反引替 廿 拾五匁 御元々

但沢様御兼勤ニ付樽肴略候事

一 樽肴 御下目付三

一 御肴とシテ三匁ツ、 御老役御奉行所

小頭下代へ

一 三本入 壺箱ツ、 御筆頭御大目付

一 式本入 壺箱ツ、 御町目付

右品物前日ニ差出置、御家老、大目付、御奉行、御筆頭大目付
上ハ麻上下也、御町目付、御下目付ハ袴羽織ニ而吹聴ニ罷出

鳥府勤

御上様 献上 鯉節一折二十

御隠居様 江 右同断

一 御一品御肴とシテ 御老役様御三人

百疋ツ、

一 御肴とシテ拾匁ツ、 御目付御用達御七人

御裏判とも

一 貳匁以上 御老役御家臣へ兩人

三